



2025～2026年度



週報

糸魚川



2025.10.2  
第3051例会

No.13

◆会 長 赤星賢二 ◆クラブ会報雑誌 長谷川淳一  
◆例 会 場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210  
◆例 会 日 毎週木曜日 12:30～13:30  
◆創 立 1960年9月10日 ◆承認 1960年10月12日  
◆事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225  
◆糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>  
◆第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

## ● 本日のプログラム ●

- ・ 点 鐘
- ・ 国家 君が代
- ・ 四つのテスト
- ・ 会 歌 奉仕の理想
- ・ 会長挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告
- ・ 親睦委員(結婚記念日・誕生日祝)  
ニコニコ箱担当委員  
その他委員会
- ・ 卓話  
会員卓話 菅原知之君  
「私の履歴書」
- ・ 点 鐘

## 次回例会プログラム

◇10月9日(木) 移動例会「観月会」18:30～  
会 場 膳処 くらひめ  
会 費 3,000円

## 出席報告

◆9月25日(木) 13名

## 親睦委員会

◇10月誕生日(3名)

1日 渡辺 澄男君 6日 中濱 智君  
26日 小田島修平君

◇10月結婚記念日(7名)

10日 新保 照代君・松澤 和彦君  
11日 安田 貴志君・堀江登志雄君  
23日 荻原 丈士君  
28日 猪又 直登君  
29日 伊井 浩太君

## 幹事報告

◆9月27日(土)に第7分区IM記念親睦ゴルフ大会が  
糸魚川カントリークラブにて開催されました。

参加者 小田島君、赤星君、斉藤君、平野君、  
歌川君、永野克君、樋口君、松澤永君

◆9月27日にビーチホールまがたまにて令和7年度  
糸魚川市社会福祉協議会 会長表彰式典が開催  
されました。

出席者 穂苅 豊君(代理出席)

## ◇第7分区IM説明会開催案内

日 時 10月3日(金) 18:00～  
会 場 ヒスイ王国館 明星  
参加者 赤星君、猪又勝君、歌川君、大島君、  
岡島君、小田島君、小畑君、後藤君、  
佐藤君、杉森君、永野雅君、長谷川君、  
樋口君、藤巻君、穂苅君、松木君、  
松澤永君、山田君、渡辺君

## ◇米山記念奨学委員長セミナー開催案内

日 時 10月4日(土)  
受付・登録 13:30～14:00  
セミナー 14:00～16:30  
会 場 ホテルイタリヤ軒  
出席者 穂苅 豊君(会長代理)、  
猪又勝代君(米山記念奨学委員長代理)  
※セミナーのみの出席

## ◇第2回財団ミーティング開催案内

日 時 10月4日(土) 13:30～15:30  
会 場 ホテルイタリヤ軒  
出席者 佐藤元春君

## ◇社会奉仕事業「消防・防災フェア」開催案内

日 時 10月5日(日) 10:00～14:00  
※10:10集合写真  
会 場 駅北広場「キターレ」周辺  
参加者 赤星君、猪又勝君、大島君、岡島君、  
小田島君、斉藤君、佐藤君、永野雅君、  
長谷川君、平野君、藤巻君、穂苅君、  
松澤永君

◇2025-26年度 第32回第7分区IM開催案内

日 時 10月11日(土)  
会 場 ホテル国富アネックス  
出席者 小田島君、赤星君、斉藤君、佐藤君、  
穂苅君、藤巻君、岡島君、平野君、  
猪又勝君、猪又一君、猪又直君、  
樋口君、伊井君、歌川君、鍋島君、  
永野克君、永野雅君、小畑君、  
大島君、杉森君、渡辺澄君、後藤君、  
長谷川君、松澤和君、松澤永君、  
山田君、倉又君

◇社会奉仕事業「長者ヶ原遺跡縄文の森草刈り」開催案内

日 時 10月23日(木)  
集 合 8:50 遺跡公園内体験棟  
※縄文の森草刈り後の移動例会はありません。

◇クラブ協議会開催案内  
(小田島ガバナー補佐事前訪問)

日 時 10月23日(木)  
12:00 ~ 昼食  
12:30 ~ 例会  
13:00 ~ ガバナー補佐挨拶  
13:40 ~ クラブ協議会(明星にて)  
会 場 ヒスイ王国館(例会場)

ニコニコ箱 9月25日 \*\*\*\*\*

赤星 賢二君 IM開催間近となりました。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。小川先生本日はありがとうございます。  
大島 證道君 寺行持の秋彼岸法要、曹洞宗の近隣の寺院から手伝ってもらい無事終了しました。

\*\*\*\*\*

◆中央RCコーナー

10月3日(金) 会員卓話

椿井 琢光君「2024-25会計の概要」

\*\*\*\*\*

◆個人寄付 9月25日 (2名 13,000円)

| 氏 名    | スマイル  | R財団   | 米山財団  |
|--------|-------|-------|-------|
| 赤星 賢二君 | 1,000 | 1,000 | 1,000 |
| 大島 證道君 | 3,000 | 4,000 | 3,000 |
| 合 計    | 4,000 | 5,000 | 4,000 |

9月25日の卓話 \*\*\*\*\*

「学校づくりと町づくり」

新潟県立高田特別支援学校白嶺分校  
教頭 小川 茂 様

当校の学校目標は「希望、意欲、自立」です。生徒達はこの学校を卒業すると社会に出ます。社会に出ていく力を身に付けられるように当校では取り組んでいます。



その力を身に付けるために現在、

- 社会人として必要な力を身に付け、社会参加と自立を目指す生徒を育成。
- 安定した体調を維持しながら、人と関わる力や自ら活動しようとする生徒を育成。

という2つを目標に掲げています。

高校と特別支援学校では、勉強や学習の仕方に違いがあり、特別支援学校ではより実生活を意識した教育を行っています。

「暮らす・働く・楽しむ」という生活に欠かせない三要素を軸にし、卒業後の社会参加をイメージして教育活動を構成しています。

「暮らす・働く・楽しむ」という三要素を実際にどのように学習に取り入れているのかをご紹介します。

先ず、「暮らす」という要素を学ぶために、当校は家庭生活に必要な衣食住の知識を教え、技能は実践を通して身に付けています。具体的には洗濯、アイロンがけ、調理、ごみの分別などです。

次に「働く」という要素を学ぶために作業学習というものを行っています。週に10時間取っていて、生徒達は手芸、クラフト、農業、市役所での事務作業、清掃作業などを行います。この授業は、特定のスキルを身に着けるためのものではなく、「働く」ということを通して、人の話を聞く、継続するなど社会に出て必要な力を養い、働くやりがいや楽しさを知ってもらうための授業です。

最後に「楽しむ」を教える授業では、「音楽」「美術」「体育」の3つを選び造形、創作、表現活動を行っています。これらの授業では、将来自分の時間ができた時の余暇を楽しむ練習と、自分で興味のある分野を選択し授業を組むといった自立心を養っています。

また、当校では社会との繋がりも大切にしたいと考えています。

「白嶺分校の場所がわからない」や「どのような学校なのか知らない」といった声をよく耳にしますが、子どもたちは社会で生きています。当校の生徒も例外なく同じです。

そのため、当校では職場体験、市内の清掃活動などを通して社会と関わり、地域に知ってもらえるような機会を増やしています。この活動を通して「特別支援学校だから」という偏見を持たず、子どもたちの実際の働きを見て1人1人の良さをみていただけるような糸魚川になってほしいと願っております。

